

水飲みテスト比較・記録シート

30 mL・3 oz・100 mL・TWST の条件と結果をそろえて記録

基本情報

患者 ID: _____ 評価日: _____
評価者: _____ 場所: _____

実施前チェック (該当を確認)

<input type="checkbox"/> 覚醒	<input type="checkbox"/> 座位保持	<input type="checkbox"/> 呼吸状態	<input type="checkbox"/> 口腔内
<input type="checkbox"/> 指示理解	<input type="checkbox"/> 咳嗽力	<input type="checkbox"/> 中止基準共有	<input type="checkbox"/> 飲水条件固定

選択の目安 (何をみたいかで選ぶ)

方法	主目的	記録すること	注意・中止の目安
30 mL	少量で入口を確認	むせ・湿性嘔声・呼吸変化	状態が揺れる場合の開始点。異常があれば段階を戻す
3 oz	連続飲水の異常抽出	中断・咳嗽・チョーキング	量が多い。覚醒・座位・呼吸状態を確認してから実施
100 mL	一定負荷で比較	所要時間・むせ・飲み方	症状出現時は中止し、中止時点までの量と時間を残す
TWST	mL/s で経過追跡	飲水量・秒数・嚥下回数	条件が変わると比較しにくい。量・容器・姿勢を固定

記録欄 (合否だけでなく条件と観察を残す)

実施法	条件	結果	観察 1 行	次の対応
	姿勢・容器・指示	合否・時間・回数	声・呼吸・痰・むせ	継続・段階戻し・精査

飲水後 5 分の観察メモ

例：湿性嘔声なし／痰増加なし／呼吸変化なし／食事場面で再確認

再評価・申し送りメモ

次回そろえる条件、見直す食形態、VE / VF 相談など

